

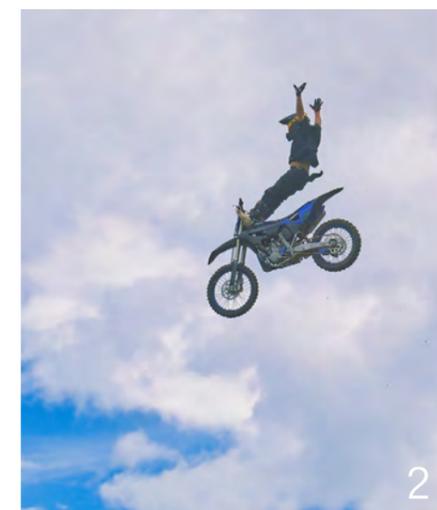
# みめぐわ

[広報]  
PUBLIC RELATIONS SAMEGAWA

幸せいっぱい **み** つかる **年** に



お母さんお手製の帽子をかぶり  
ご機嫌な結衣ちゃん



## 第1回鮫川村 インスタフォトコンテスト

1. 村長賞「雨に濡れて」: @mikomoko21
2. 福島民友新聞社賞「空高く」: @ari\_san\_photo
3. 白報社賞「村輝く春の坂道」: @asahigasuki
4. 豆新聞社賞「凍み大根輝く」: @greenjaws
5. 福島民報社賞「雲の幕が上がる」: @daizu\_daisuke

令和7年1月1日発行(毎月1日発行)  
第849号(昭和27年9月創刊)

発行/福島県鮫川村 編集/鮫川村役場村づくり推進室  
〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新館 39番地5

### ■ 今月号の表紙 / 明けておめでとうございます



#### 矢吹結衣ちゃん(赤小名)

12月17日(火)に開催されたママカフェにお邪魔しました。はじめはいぶかしげな顔でこちらを見ていた結衣ちゃんでしたが、すぐにニコニコかわいい笑顔を振りまいてくれました。元気に大きく育ってね。

### SNSでも情報配信中

村公式アカウントはコチラ



### 編集後記

■数年前に父が種から育てはじめたミカンが豊作でした。重い鉢植えを外に出したり家にしまったりしながら、手をかけ面倒を見続けた成果だと思えます。私も気を長く毎日こつこつ頑張れる年にしたいです。本年もどうぞよろしくお願いたします。(藤田)

# 住民生活の充実と 世代のニーズに合った 行政サービスの提供を

皆さん明けましておめでと  
うございます。

新たな年の初めを迎え、村民  
の皆さまには健やかにお過ごし  
のこととお慶び申し上げます。  
日頃より村政全般にわたり、  
ご理解とご支援を頂いておりま  
すことに心から感謝を申し上げ  
ます。

昨年を振り返ってみますと能  
登半島地震、9月に同じ能登半  
島での豪雨災害など、自然災害  
の脅威とその対応・対策の重要  
性を改めて認識した次第であり  
ます。村と致しましても地域防  
災力の一層の強化を図ってまい  
ります。

次に、次世代を担う子どもた  
ちの教育環境の整備は大切であ  
り、令和5年度から進めており  
ます給食費の無償化、各検定料  
の全額支援の継続など経済的負

担の軽減策、保育サービスや相  
談体制の充実、個々のニーズに  
応じた情報の提供など子育て  
支援の拡充に努めてまいります  
。また、現在進めております  
小・中義務教育学校建設に向け  
て、村民の皆さまの声を聴きな  
がら、子どもたちが自然の中で  
悠々と遊び学べる、環境に特化  
した魅力ある学校づくりを目指  
してまいります。

昨年は、環境省主催のグッド  
ライフアワードにおいて、県内  
の自治体では初めての環境大臣  
賞を頂きました。先代の方々が  
守ってきた景観、今も取り組ん  
でいる「まめで達者な村づくり」  
の施策、「バイオマスヴィレッ  
ジ構想」による循環型農業など、  
環境に優しい取り組みが認めら  
れたものであり、大変光栄なこ  
とであります。

人口減少や高齢化が進む中  
で、このような環境に優しい取  
り組み、食づくり、保育園留学  
など地域の特性や資源を活かし  
た村づくりは大変重要であると  
考えます。さらなる施策を展開  
し持続可能な村づくりを進めて  
まいります。

また、高齢者の「生きがいづ  
くり」の一つである、運動や趣  
味を活かした施策の推進や集合  
住宅などの検討、デマンド交通  
による利便性の確保を図ってま  
いります。

鮫川村長

宗田 雅之



今後も、子育て支援、教育、  
住民福祉、インフラ整備、移住・  
定住そしてデジタルの力を活用  
した行政サービス、地域コミュ  
ニティの醸成など必要な施策を  
展開し、住民生活の充実と世代  
のニーズにあった行政サービス  
に務めてまいりますのでご理解  
とご支援をお願いいたします。  
本年も皆さまにとって健康で  
幸多き一年でありますことを心  
から祈念申し上げます。

# 山積する課題を 少しでも克服すべく 議会も全力で取り組む

明けましておめでとうござ  
います。

議会を代表して村民のみなさ  
まにご挨拶申し上げます。村民  
の皆さまにおかれましては健や  
かに新年をお迎えのこととお慶  
び申し上げます。

昨年を振り返りますと、元日  
の能登半島地震、未曾有の大地  
震による災害、さらにその後の  
大雨による大洪水に合わせ、2  
度目の厳冬を迎えられた被災者  
の方々に心からお見舞いを申し  
上げます。

反面、本村では、大きな自然  
災害も無く穏やかな年となりま  
した。村民の皆さまの活躍も目  
ざましいものがあり、福島駅伝  
では敢闘賞を受賞しました。行  
政面では、環境省主催のグッド  
ライフアワードにおいて自治体  
部門で県内自治体初の環境大臣

賞を受賞しました。これは長年  
の村民総参加による村づくりが  
功を奏したものであります。

また、昨年からは、村の将来  
を担う人づくりの場であります  
教育振興策としての義務教育学  
校建設に向けて議決した基本計  
画設計予算は、本年から着手が  
はじまり、令和10年度開校を目  
指した設立運営開始計画となっ  
ています。将来は、学校を核と  
した公共施設の集合化を図ると  
ともに、行政コストの削減と村  
民が一同に会し、安心して楽し  
みながら生活できる集合施設の  
構築を目指す、村の一大事業へ  
の布石であります。

一方、村では過疎化による人  
口減少、少子高齢化、福祉の充  
実、雇用の場の確保、地域産業  
の活性化など、山積している課  
題を少しでも克服すべく、私ど

も議会も全力で取り組んでまい  
る所存でありますので、村民の  
皆さまの一層のご支援、ご協力  
をお願いいたしますとともに、  
皆さまにとって新しい年が、幸  
多き年になりますよう祈念申し  
上げ、新年のご挨拶いたします。

鮫川村議会議長

前田 武久



## INTERVIEW



夫婦二人三脚で  
歩み続けた 20 年  
大豆生産者  
坂本忠雄 さん・ミツヨ さん  
(岩野草 82・82)

以前たばこを栽培していた時の空いた土地などを利用して、まめで達者な村づくりが始まった当初から夫婦二人三脚で大豆を栽培しています。大変なこともたくさんありましたが、土地を荒らすまいと続けてきました。取り組みが評価されてうれしいです。

家族総出で  
取り組み続ける

畜産農家  
佐川一郎 さん・次江 さん  
(内ヶ竜 78・71)



ゆうきの郷土が出来た当初から、自家消費分や農家さんへあげる分以外のおよそ5～6tの牛糞を毎月搬入しています。余った牛糞の使い道に困るのでとても助かっています。現在、親牛が10頭、子牛が9頭おり、孫も含め家族総出で協力して取り組んでいます。



バイオマスヴィレッジ構想  
の中心拠点として  
豊かな土づくりセンター  
「ゆうきの郷土」

山形康浩 さん (江堀・29)

平成26年からゆうきの郷土に勤務しており、主に重機を使った作業を担当しています。バイオマスヴィレッジ構想の中心拠点であるゆうきの郷土で働くことにやりがいを感じています。これからも良質なたい肥づくりを通して、村民の皆さんのお役に立てるよう取り組みます。



環境大臣政務官から賞状を受け取る宗田村長

## まめで達者な村づくり

## 鮫川村

グッドライフアワードは、環境に優しい社会の実現を目指し、日本各地で実践されている「環境と社会により暮らし」に関わる活動や取り組みを表彰するプロジェクトです。平成25年に始まり第12回目の開催となった今回は、全国から221件の応募があり、うち10件が環境大

## 自治体として県内初受賞

臣賞を受賞しました。自治体部門での受賞は、福島県内では初の快挙となります。

## 平成16年からスタート

村では、平成16年から「まめで達者な村づくり」の取り組みをスタートさせ、大豆栽培を中心とした事業を展開してきました。平成20年からは「安心・安全な農産物は土づくりから」と

# 環境大臣賞(自治体部門)

## 県内市町村で初受賞

第12回グッドライフアワードにおいて

「まめで達者な村づくり」「バイオマスヴィレッジ構想」など

これまでのおよそ20年に渡る村の取り組みが評価され

環境大臣賞(自治体部門)を受賞しました。



環境と社会に良いことを応援します

して「バイオマスヴィレッジ構想」を立ち上げ、住民アンケートや研修会の開催を経て「バイオマス変換施設鮫川村豊かな土づくりセンター」「ゆうきの郷土(さと)」の運営を、平成25年から開始しています。さらに、そこから派生した環境教育や保育園留学をはじめとした関係人口創出、生物多様性戦略の策定など、これまでの村の取り組みについて応募しました。

## 20年間の取り組みが評価

今回の受賞は、村民の皆さん一人ひとりが一丸となり、20年にわたり取り組んできた成果が改めて全国的に評価された結果です。

今後も村では、「まめで達者な村づくり」の考え方を柱とし、環境・教育・経済・関係人口の拡大など、さまざまな施策を展開していきます。

### 全国に類をみない 自治体まるごと エコシステム

副村長  
鈴木大介



村は、2015年に国連がSDGsを提唱する前から、土づくりも含めて環境に優しい循環型農業に取り組んできました。これは自治体まるごとエコシステムとして全国に類をみないもので、定住・関係人口の創出、教育、農林商工、環境保全のほか、企業からの投資などにもつながる他の市町村にならぬ強みです。

村民の皆さんと一緒に、なつてはぐくんできた20年間の取り組みを全国に打ち出すことで、村のブランド価値を高めるねらいがありました。皆さんにとって日常の一部である「まめで達者な

村づくり」「バイオマスヴィレッジ構想」ですが、東京大、東北大などの大学や企業の方にお話すると本当に驚かれます。あるエネルギーの専門家は、世界中から視察が絶えないヨーロッパの小さな村のようだと話していました。私たちの取り組みは、気候変動対策など現代社会が抱える課題解決をめざす国も注目する価値ある取り組みなのです。

独自のエコシステムを確立  
**鮫川村20年の歩み**

●オーガニックビレッジ構想  
に向け始動

学校給食検討委員会の発足。学校給食へ有機野菜の提供を目指す。

●保育園留学スタート

都会に住む家族が田舎暮らしを体験できるプログラムをスタート。

●生物多様性戦略の策定

これまで培ってきた生物多様性の保全、活用を定める。

令和6年  
(2024年)

さざり荘リニューアル  
薪ボイラーの導入

間伐材などを利用した薪ボイラーを導入。建材の一部には館山公園から切り出したスギを使用。

平成23年  
(2011年)

東京農業大学と  
連携協定を締結

同大学は全国13自治体と協定を結んでおり、東北では初めての協定となった。

平成22年  
(2010年)

農産物加工・直売所  
「手・まめ・館」オープン

11月6日にオープン。名付け親は関根由美子さん(荻ノ沢)。(図①を参照)

平成17年  
(2005年)

住民投票により、  
自立の道を選択

平成の大合併による3町村(鮫川村・棚倉町・埴町)の合併について村民の7割が「反対」。自立の道を選ぶ。

平成15年  
(2003年)

平成25年  
(2013年)

豊かな土づくりセンター「ゆ  
うきの郷土(さと)」開所

平成18年から検討し、2月から稼働。施設の名付け親は舟木久さん(岡田)。(図②を参照)

平成20年  
(2008年)

鮫川村バイオマスヴィ  
レッジ構想の立ち上げ

100年後も輝き続ける村づくりを目指し構想。(図②を参照)

平成16年  
(2004年)

まめで達者な村づくり  
事業スタート

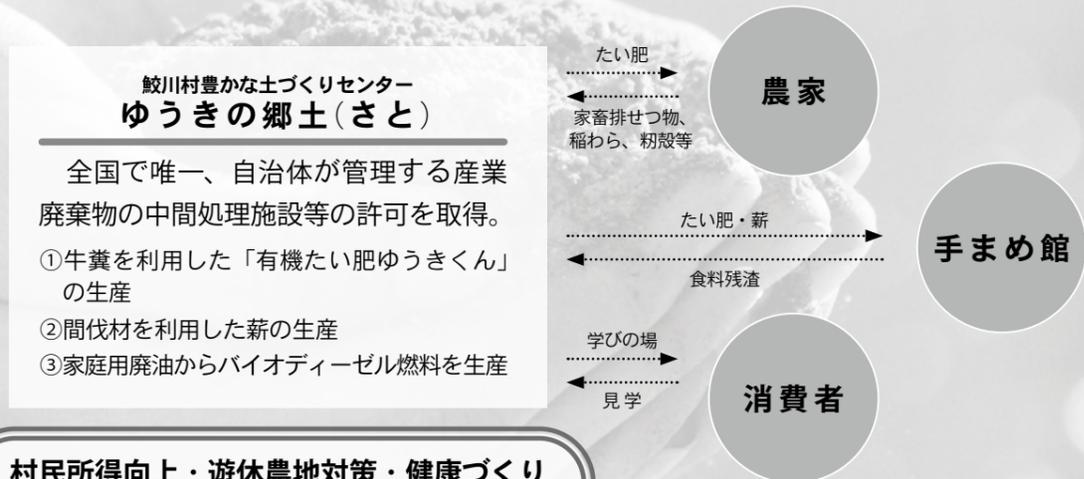
101人が作付け、7.6ヘクタールの栽培からスタート。(図①を参照)

安心・安全な農作物は土づくりから

図②

**バイオマスヴィレッジ構想**

基幹産業である農業を通じた地域活性化、地域資源活用や循環型社会の形成、自然環境保護を進めながら、村の発展を図るバイオマスヴィレッジ構想を推進する。



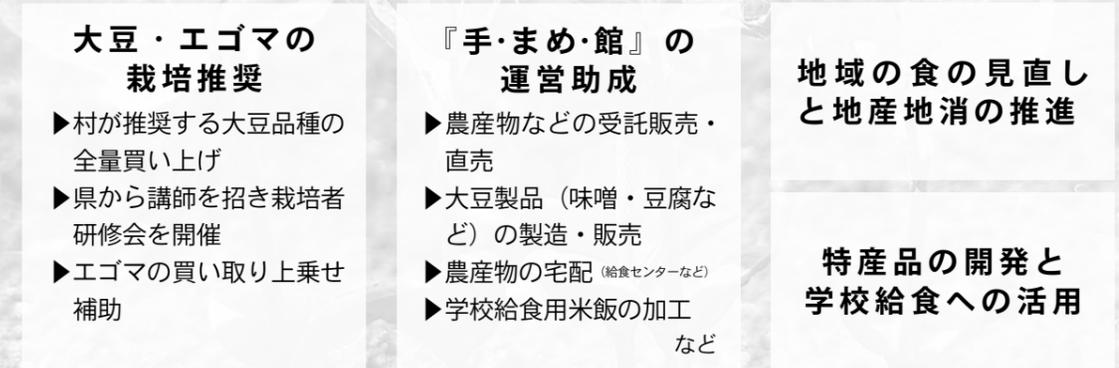
村民所得向上・遊休農地対策・健康づくり  
村民をはじめ村に関わるすべての人の幸福度向上

作って元気・食べて元気

図①

**まめで達者な村づくり**

高齢化による医療費や介護給付費の増加防止と人口減少等による遊休農地の解消をめざし、昔から村で作られてきた大豆に注目。作って食べて健康になれる大豆での一点突破を決める。



健康・生きがいがづくり、高齢者福祉 / 子育て支援、定住環境の整備 / 食農教育の推進  
特産品の開発 / 交流人口・関係人口の拡大  
農村(里山)環境の維持・保全 / 遊休農地の解消・農業の振興



## TOPICS / お手持ちのスマホで申告が出来ます

確定申告は、お手持ちのスマートフォンやパソコンから「e-Tax」を使って自宅で手続きができ、年々利用者が増加しています。今年はずいぶんe-Taxで申告してみましょう。

※マイナンバーカードの発行や証明書等データの自動入力機能を使う場合は手続きが必要です。お早目の準備をお願いします。



[詳しくはこちら](#)

### 手計算が不要

案内に沿って数字を入力すると、自動計算されます。

### いつでもどこでも

確定申告期間中は、24時間利用可能です。

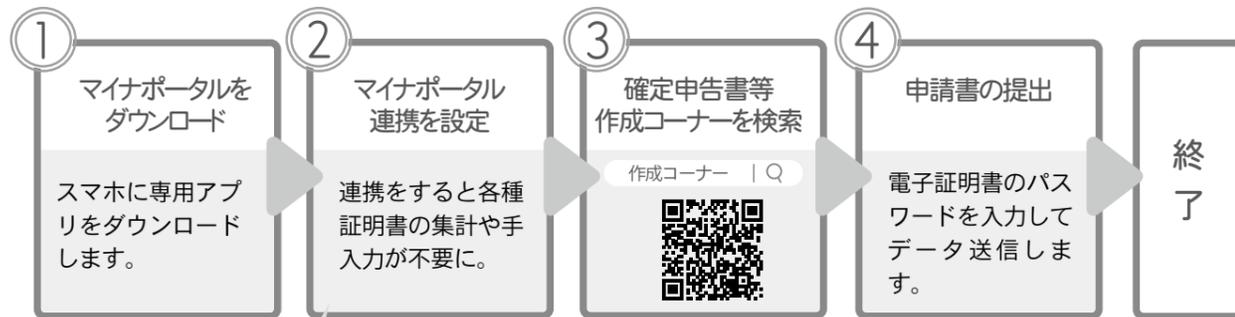
### 印刷・持参不要

書類の印刷や持参が不要です。

### 還付も早い

通常4～6週間かかるところ、3週間程度に短縮されます。

## やってみよう、スマホで申告！



### マイナポータル連携で以下の項目が自動入力されます。

#### 収入関係

- 給与所得の源泉徴収票<sup>※1</sup>
- 公的年金等の源泉徴収票
- 株式の特定口座年間取引報告書

※1 勤め先がe-Taxで提出している必要があります。

※ 控除証明書等の発行主体によっては自動入力機能が使えるようになるまで数日を要する場合があります。

#### 控除関係

- 医療費・ふるさと納税
- 生命保険・地震保険
- 社会保険料
- iDeCo・小規模企業共済掛金
- 住宅ローン控除関係

事前にマイナポータルでの連携が必要です。詳しくは国税庁ホームページをご覧ください。



## 電話による申告相談もご利用ください

### e-Tax・作成コーナーヘルプデスク

電話 0570-01-5901

平日 午前9時～午後5時  
※土日祝、12/29～1/3を除く

### チャットボットでも相談が出来ます

AIを活用した税務相談チャットボット「ふたば」では24時間質問を受け付けています。



「ふたば」



令和7年2月14日（金）から確定申告が始まります。  
所得申告相談会の日程は、広報さめがわ2月号でお知らせします。  
余裕を持って申告の準備をしておきましょう。

### 申告に必要なもの

#### 共通

- 個人番号の確認ができる書類（マイナンバーカード等）
- 本人確認ができる書類

#### 申告することで還付や追徴となる人

- 口座番号が確認できるもの（預金通帳等）  
… マイナンバーに紐づけた公金口座を希望する事も出来ます

#### 給与取得者・年金受給者の人

- 源泉徴収票（原本）

#### 農業・営業・不動産所得等がある人

- 収入金額と必要経費が確認できる書類  
… 収支内訳書を作成してご持参ください。

#### 雑収入・一時所得がある人

- 収入金額と必要経費が分かる書類（証明書等）

#### 各種控除を受けたい人

##### 社会保険料控除

- 領収書（原本）または支払証明書等

##### 生命保険料・個人年金保険料・地震保険料等控除

- 控除証明書（原本）

##### 障害者控除

- 障害者手帳または障がい者控除対象者認定書等

##### 寄附金控除

- 受領証明書

##### 医療費控除

- 医療費控除の明細書  
または医療費通知（原本）

※明細書は個人ごと、医療機関ごとに集計してください。

※11月・12月にかかった医療費の医療費通知書が間に合わない場合は、領収書を持参してください。

早めのご準備をお願いします。



総務課税務係 宇佐見主査

- ▶ 立木等の販売は、契約満了の年ではなく、収入があった年に申告が必要です。
- ▶ 肉用牛の販売がある人は「売却証明書（原本）」が必要です。成牛（親牛）の販売についても申告する必要があります。また、削蹄や市場への輸送費などの領収書も確認します。あらかじめ取引先（相手方）から交付を受けて、申告する際に他の領収書と一緒に持参してください。**領収書がないものは経費に算入できません。**
- ▶ 予定納税がある人は、納税した金額が分かるものを持参してください。

教育課題の解決に向けて

## 地方教育アドバイザーを招へい

村教育委員会は、文部科学省の地方教育アドバイザー制度を活用し、地方教育アドバイザーとして、文部科学省初等中等教育局財務課課長補佐の堀家健一さん(39)を選任しました。堀家さんは、令和5年度まで福島県教育庁教育総務課長を務めており、県内の教育行政や実情に深い理解があります。任期は令和6年11月18日から令和9年3月31日までです。



文部科学省初等中等教育局財務課課長補佐  
ほりいえけんいち  
堀家健一さん

地方教育アドバイザーは、課題を抱える自治体の教育委員会に対し、文部科学省の職員をアドバイザーとして選任し、支援を行う制度です。今後、本村の教育施策推進全般への助言や義務教育学校設立に伴う地域に根差す教育構想づくり、諸条件の整備・整理の在り方など、村ならではの課題について指導助言をもらうことを想定しています。

### 【支援内容】

- ・首長や教育長等が示す方向性を踏まえた計画の策定や施策の企画立案に係る助言
- ・モデル事業等に係る情報提供
- ・他の市町村における好事例等の事例紹介
- ・その他、市町村教育委員会が要望する支援内容

### 問 教育委員会

☎ 49-3151

県内で初協定・義務教育学校の整備を加速

## 旧修明高校鮫川校の敷地利活用に関する協定締結

村と県、県教育委員会は11月28日(木)、旧修明高校鮫川校の敷地利活用に関する協定を締結しました。

この協定は県が昨年度、県立高校改革で閉校となった修明高校鮫川校を含む16校の利活用を後押しするため、土地・建物の譲渡や校舎の解体費用の負担などを盛り込んだ特別な支援策パッケージです。協定締結はパッケージ創設後初です。今回の協定では、県が校舎を解体し、更地にして村に返還する方針です。

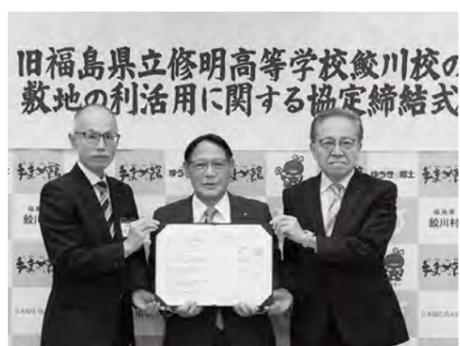
役場正庁で行われた協定式には、宗田村長、大沼県教育長、伊藤県南地方振興局長が出席しました。大沼教育長は、村が進める義務教育学校の基本構想を評価した上で、「持続的発展、多種多様な交流が繰り広げられる様子が想像できる。しっかりと後押ししたい」とあいさつしました。宗

田村長は「教育環境の整備は将来の村づくりへの投資。すべての子どもたちが笑顔で楽しく学校生活を送れるようにしたい」と述べました。

村では、鮫川小学校と鮫川中学校を統合した9年制の義務教育学校に加え、こどもセンターや公民館なども集中的に移設した文教エリアの建設を予定しています。

### 問 教育委員会

☎ 49-3151



協定書を手にする伊藤県南振興局長(左)・宗田村長・大沼県教育長(右)

加入義務があります

## 20歳になったら国民年金に加入しましょう

国内に住む20歳から60歳までのすべての人は、国民年金に加入することが義務付けられています。すでに厚生年金加入している人を除き、20歳になった皆さんは、国民年金へ加入し、保険料を納める必要があります。年金は老後の保障だけでなく、万一の場合の障害や死亡に対する保障もしています。各種手続きを忘れずに行いましょう。

20歳到達時に日本年金機構から直接本人に案内通知が送付されます。

※令和6年度国民年金保険料(第1号被保険者)  
：月額16980円

**保険料の支払いが困難な場合**  
次の制度を利用できる場合があります。

- ① 学生納付特例制度  
：学生納付特例の対象となる大学、短期大学、専修学

校などの在学期間中に保険料の支払いを猶予できます。

【対象】20歳以上の学生で、本人の所得が一定額以下の人  
※申請には在学証明書または学生証の写しが必要です。

② 免除・納付猶予制度  
：収入減少や失業などの理由で困難となった保険料の支払いを免除または猶予できます。

【対象】学生でない人で本人および配偶者の所得が一定額以下の人。

### 問 村住民福祉課住民係

☎ 49-3112  
白河年金事務所  
☎ 0248-27-4161  
ねんきんナビダイヤル  
☎ 0570-05-1165

2週間以内に届け出ましょう

## 大規模な土地取引には届け出が必要です

大規模な土地の取引(売買など)をしたときは、国土利用計画法により、契約締結日を含め2週間以内に買主が土地の利用目的および取引価格などを届け出る必要があります。

県は、その利用目的が公表されている土地利用に関する計画に適合しているかなどを審査し、場合によっては利用目的の変更を勧告することがあります。

また、届け出をしなかったり、偽りの届け出をしたりす

ると罰則が科されることがあります。

### 届出義務者

土地の買主

届出対象面積  
個別もしくは一団の土地の合計面積が10000㎡以上となる場合

### 届出時期

契約締結日を含め2週間以内

届け先  
村づくり推進室村づくり推進係  
☎ 57-6332

鮫川村成人式  
「二十歳を祝う会」  
成人の門出を祝福し、成人としての自覚を促すために式典を行います。  
日時 1月12日(日) 10時～  
会場 村公民館  
村教育委員会 教育課 ☎ 49-3151



録音を終え笑顔の岡部さん

## 午後4時になります

冬休みの声は鮫小6年の岡部七菜さん

冬休み期間中の夕方に流れている防災無線の放送は、毎年鮫川小学校の6年生がアナウンサーを務めています。今年の担当は岡部七菜さん(大塩)です。12月16日(月)に役場放送室を訪れ帰宅の呼びかけを録音しました。自分で立候補したという岡部さんは「緊張したけど、自分の声が流れるのが楽しみです」と笑顔で話してくれました。

## 「満点」で受験を制す!

JA東西しらかわが合格祈願米を贈呈

12月17日(火)、JA東西しらかわは受験を控える鮫川中学校3年生に合格祈願米を贈りました。合格祈願米は山本不動産で祈願を受けており、JA東西しらかわから菊池組合長は「目標に向かって健康に気をつけて頑張ってください」と激励しました。生徒を代表して受け取った佐藤楓峨君(水口)と須藤優空さん(滝)は「おいしいお米を食べて元気をつけて、全員で合格できるよう頑張ります」とお礼の言葉を述べました。



笑顔でお米を受けとる生徒



賞品のPRを行う内堀知事と宗田村長ら

## 鮫川村×大玉村のコラボ

福が2倍!「ふく福みそ」をPR

12月17日(火)に鮫川村の大豆「ふくいぶき」と大玉村の米「福、笑い」を使った新商品「ふく福みそ」の発表会見が県庁で行われました。会見には、内堀知事、宗田村長、大玉村の押山村長と、手まめ館佐藤館長、開発に関わった製造元の名郷麴店の國分代表らが参加し盛大にPRしました。村では他市町村とコラボすることで販路拡大を目指しており、今回はその第一弾です。ふく福みそは手まめ館で購入が出来ます。

## プレゼントありがとう

こどもセンターにサンタが登場

12月19日(木)、こどもセンターにサンタさん(藤田教育長)がプレゼントを持って登場しました。子どもたち一人ひとりにプレゼントを渡したあとは、クラスごとに記念撮影を行いました。「どこから来たの?」「大きい!」と大喜びの子どもたち。大切にプレゼントを抱えながら「何がはいっているかな?」と嬉しそうな姿がとてかわいらしかったです。



サンタさんに興味津々の子どもたち



目録を贈呈した白坂さんと小松さんと園児

## 子どもたちのために

さめがわプライドがサトイモ収益金を寄付

11月27日(水)に村内の若手農業者でつくるさめがわプライドのリーダー白坂忠幸さん(酒垂)と小松孝次さん(大戸中)が、さめがわこどもセンターを訪れ、小針富子園長に目録を贈呈しました。さめがわプライドのメンバーは毎年こどもセンターのサツマイモ栽培に協力しており、今年は白坂さんが植えたサトイモの収穫も体験。豊作だったサトイモを手まめ館感謝祭で販売し、その収益の一部を寄付しました。

## 大人になってから見に来てね

卒業を控えた子どもたちが記念植樹

鮫川小学校6年生19人と鮫川中学校3年生の26人が、12月4日(水)に館山公園で記念植樹を行いました。3月に卒業を迎える子どもたちの思い出づくりと、村への愛着を高めるため毎年開催しています。植樹アドバイザーの水野春雄さん(宿ノ入)は「今日のことはずっと忘れないと思う。また遊びに来てください」と話し、子どもたちは協力して枝垂れザクラ4本を植樹しました。



植樹を終え笑顔の児童



もみじの苗木を手渡す湯坐社長(右)

## 環境づくりに活かして

湯座建設株式会社がもみじの苗木を寄贈

12月4日(水)に湯座建設株式会社の湯坐好郎社長が役場村長室を訪れ、イロハモミジや柱モミジなどもみじの苗木200本を村へ寄贈しました。湯坐社長は「近年村では人口が減っており官民一体での環境づくりが必要。環境づくりに役立てて欲しい」と思いを語りました。村ではさざり荘を中心に植樹を行う予定です。

## 藍綬褒章を受賞

赤坂浩幸さんが受賞を報告

12月16日(月)に令和6年秋の褒章で藍綬褒章を受賞した村消防団副団長の赤坂浩幸さん(木之根)が渡邊浩佳団長と役場村長室を訪れ、藍綬褒章受賞を宗田村長に報告しました。赤坂さんは「団員も少ないが、この受賞を励みに団員と一致団結して村の安心安全を守りたい」と受賞を喜びました。赤坂さんは昭和62年4月に村消防団に入団し、平成29年4月からは副団長として37年間に渡り活躍しています。



受賞を喜ぶ赤坂さん(右から2番目)

# Book

図書館の街話

図書館からおすすめの本をご紹介します  
 鮫川村図書館 ☎ 29-1150

**あなたを疲れから救う 休養学**  
 著：片野秀樹(東洋経済新報社)



「いつも体が重い」「寝ても疲れが取れない」と感じることはありませんか？パソコンとスマートフォンなどでの仕事主流になった現代、昔と同じ休み方をしていたのでは、疲労がうまく取れないおそれがあるのです。自分は何で疲れているのか、どんな休み方をすれば効果的に疲れがとれるのかが学べる一冊です。

**胸椎伸展 10分寝るだけストレッチ**  
 著：石井久美子(主婦と生活社)



気温の低い日が続く、寒いからと無意識に前屈みの姿勢になりがちです。その姿勢が定着してしまうと、ねこ背・肩こりだけでなく、呼吸や自律神経にも影響してしまいます。本書では胸椎に注目し、一日10分のストレッチで効果を感じることができます。一日を元気に過ごせるように、ぜひ読んでいただきたい一冊です。

第3土曜日は  
 家族一緒に読書の日  
 ←新着図書はコチラ



## むし歯のない子

令和6年度第2回の3歳児歯科健診で、むし歯のなかったお子さんは4人でした。



穂積幸樹くん  
 (伏木田 / 純・恭子)

夜は必ず歯みがきしました。なるべく1本1本みがくよう心がけました。甘いジュースやお菓子も口にしないようにしました。



三瓶陽菜ちゃん  
 (戸草 / 浩斗・琉央)

自分で歯みがきした後、父や母が仕上げみがきを頑張りました。



宇佐見鈴ちゃん  
 (見渡 / 純平・ひとみ)

寝る前の歯みがきを定着するために、歯みがきアプリを使ったり、カレンダーにシールを貼ったり試行錯誤しました。今は自分から「みがく」と言ってくれます。



前田莉都くん  
 (前田 / 大樹・千加子)

歯みがきアプリなどを使って楽しく歯みがきをしています。みがき残しがないように必ず仕上げみがきをしています。

私は埴町生まれ、埴町育ちの26歳です。鮫川村に住んで2年になりました。夫と3歳の娘の3人家族です。鮫川に移住して初めは、知り合いもなく不安でしたが、地域の皆さんや親族の温かさに触れ、今ではすっかり慣れて家族で楽しく過ごしています。

娘が2歳の時に移住し、保育園に慣れるか不安でしたが、1週間の慣らし保育が終わり、毎日楽しく登園することができ安心しています。

春はつくしを採り、夏は庭で水遊びをし、秋は落ち葉やどんぐりでままごと、冬は雪遊びを楽しんだり、我が子と季節を感じる遊びをできるのも村に住む大きな魅力です。自然

村民【随想】リレー — 317

## 関根 美津紀さん みんなに支えられて

の中で娘がのびのびと育ってくれたらと思っています。

私たち夫婦は共働きのため、私と主人が仕事で遅くなる時、子どもの送迎などは母が協力してくれています。また、私が仕事で疲れて帰ると、主人は進んで家事をしてくれくれます。私はみんなに支えられて仕事と子育ての両立ができています。

最後に、村には子どもを遊ばせる公園がないので、村内で子どもが遊べる場所が増えてくれると嬉しいですね。

次号は、松崎芳人さん(岩野草)にバトンタッチ！



せきね・みづき ● 1998年1月生まれ。大字西山字水口在住。26歳。埴町出身。写真は3歳の娘さん、旦那さんと。

## 俳句

鮫川の清き流れよ寒椿

中井 恒峯

秋光の流れ強滝目覚めさす

渡辺 家造

大根のデコボコありて農終う

山本 恵子

ため池に清の貼絵似の落葉

服部 啓一

遙か富士望む山頂去年今年

鏑木 重正

立冬やついてゆけないデジタル化

鈴木 米子

骨組のハウス残して冬ざるる

齋須 信子

## 短歌

返り咲くつゝじの花の数多なり地球温暖化身近に感ず

関根キヌ子

秋深く色づく木々も散りにけり落葉はくるくる風に舞う

赤坂 和子

柏の葉落ちおえるまで熊手持つ私の仕事まだまだ続く

藤田智枝子

肩書が消えて名前は自作とし鮫川和紙に名前と庵

服部 啓一

白菜とキャベツを虫と分かち合う冬日さす畑叔母の生きがい

須藤 幸子

## 投稿句

新年を迎へて祈り健康に

宗田 稔

広報さめがわではみなさんの俳句・川柳・短歌などの作品を募集しています。掲載の相談は村づくり推進室広報担当まで。

村づくり推進室 ☎ 576332

## 鮫川村役場

(代表・総務課) ☎ 0247-49-3111

FAX 0247-49-2651

災害時対応電話  
☎ 49-3302・☎ 49-3303

■開庁時間 平日 8時30分～17時15分

住民票や所得証明書などをお求めて、業務時間内の来庁が難しい人は、事前に電話をいただければ時間外でも対応が可能です。土日祝日の交付はできませんのでご了承ください。

■ふるさと納税・寄付 [11月受理分]

※村社会福祉協議会への寄付は除く

・ふるさと納税…104件

・企業版ふるさと納税…1件

▶株式会社藤建技術設計センター  
代表取締役 青砥 利一



ふるさと納税サイト

■今月の納税

・後期高齢者医療保険料第6期 【納期限: 1月31日】

## 令和7・8年度鮫川村入札参加資格審査申請の受付を行います

村の工事の請負、測量等、物品の購入(修繕)、森林整備業務に係る令和7・8年度入札参加資格審査申請の受付を次のとおり行います。

**受付期間** 令和7年2月3日(月)～28日(金)  
※ただし、土日・祝日を除く

**受付時間** 午前8時30分～午後5時15分

**受付場所** 総務課財政係(役場庁舎1階)

**申請方法** 郵送または持参(1部提出)  
※令和7年2月28日消印有効

**製本方法** A4判フラットファイル縦型綴じ(色指定なし)

※表紙と背表紙に「令和7・8年度」「申請書タイトル」「社名」を必ず表示させてください。

**有効期間** 令和7年5月1日  
～令和9年4月30日  
申請書など詳しくは村ホームページをご確認ください。



詳細はこちら

☎総務課財政係 ☎49-3111

## 奨学金返還支援事業募集について

県では、福島県の将来を担う優秀な産業人材を確保するため、県が定める対象産業へ就職し県内に定住した人を対象に、奨学金の返還を支援します。

**対象** 福島県内に就職することを予定している大学3年生等

**募集人数** 40名程度

**応募方法** 郵送又は持参又はメール

**募集期間** 令和7年2月14日(金) 必着

詳しくは県雇用労政課ホームページをご覧ください。

☎福島県商工労働部雇用労政課

☎024-521-7290

FAX 024-521-7931



詳細はこちら

## 精神障がいのある人のご家族の懇談会を開催します

精神障がいは見た目ではわかりにくく、本人はもちろんのこと、ご家族の人も困りごとが多いようです。家族を対象に、悩みを少しでも軽くできるように懇談会を開催します。

**日時** 令和7年2月15日(土) 午前9時30分～

**場所** 白河市表郷公民館第1研修室

**申込み** 電話、FAX、メール

☎(県南事務局) NPO法人ウッドピアはなわ

☎・FAX 43-2160

✉ npowoodpiahanawa@lilac.plala.or.jp

## 令和7年度村職員採用候補者試験(一般事務・社会人)追加試験

村では、令和7年度鮫川村職員採用候補者試験(一般事務・社会人経験者)の追加試験を、公務員試験対策を必要としない「SPI試験」により行います。

**試験職種・採用予定人数**

一般事務 / 2名程度(昭和54年4月2日から平成9年4月1日までの間に生れた者)

▶第1次試験…SPI試験(オンライン) 第2次試験…個別面接、小論文

詳しくは村ホームページをご覧ください。

☎総務課総務係 ☎49-3111



詳細はこちら

## 5年に1度の大切な調査です 農林業センサス2025

農林業センサスは、5年ごとに、我が国の農林業を営む方や農山村の実態を明らかにする調査です。農林業に関する最も基本的で重要な統計を作成することを目的としています。調査のため、2025年1月から調査員が農林業関係者の皆様を訪問しますので、調査へのご協力をお願いします。

☎村づくり推進室村づくり推進係

☎57-6332

## 償却資産の申告をお忘れなく

固定資産税は、土地や家屋のほか事業で使用する構築物、機械、器具や備品など減価償却として計上されている償却資産にも課税されます。

償却資産を所有している人は、法律に基づき毎年1月1日現在の所有状況を申告することが義務付けられています。

■申告期限

令和7年1月31日(金)

前年度申告した人には役場から申告書を送付しておりますが、新たに償却資産を取得された人は申告書を送付しますのでご連絡ください。

■償却資産の対象となるもの

土地および家屋以外の事業の用に供することができる機械、器具、備品など

資産の種類	細目
構築物	たい肥舎、施設補修工事、施設周辺の舗装など
機械及び装置	加工修理などに使用する機械および装置、印刷機、太陽光発電施設など
車両及び運搬具	フォークリフト、バックホー、ローダーなどの特殊自動車、自転車、荷車など(自動車税、軽自動車税が課税される資産は除く)
工具器具及び備品	机、金庫、椅子、テレビ、パソコンなど

▶太陽光発電設備に係る償却資産の申告

ソーラーパネルなどの太陽光発電設備は償却資産に該当する場合があります。該当する場合、固定資産税課税の対象となりますので、対象となる設備をお持ちの人は申告をお願いします。

… 法人および個人が事業用に設置した発電設備

… 個人が住宅用に設置した太陽光発電設備のうち、発電能力が10<sup>3</sup>ワット以上のもの

☎総務課税務係 ☎49-3111

## イノベ構想参画促進セミナー・F-REI 市町村座談会(県南地域)

福島イノベーション・コースト構想への参画促進、福島国際研究教育機構(F-REI)への理解醸成とF-REIとの広域的な連携を促進するため、「イノベ構想参画促進セミナー・F-REI 市町村座談会(県南地域)」を開催します。

会終了後には、参加企業・団体等向けの交流会を開催します。ネットワークを広げていただく絶好の機会です。皆さまのご参加お待ちしております。

**日時** 令和7年2月5日(水) 午後2時～

**場所** 東京第一ホテル新白河

**申込み** 右記の二次元コードからお申し込みください。



※事前申込みが必要です。

詳細はこちら

**参加費** 無料

(交流会に参加の場合2,000円(税込))

**主催** 福島県、福島国際研究教育機構(F-REI)

☎運営事務局(株)ジェイアール東日本企画仙台支福島支店内 担当:照井) ☎024-973-7481

## スマホで確定申告!申告書作成会場を開設(白河税務署)

申告書作成会場では、ご自宅からと同様に原則ご自身のスマホで、ご自分で申告書等を作成していただきます。

マイナンバーカード(暗証番号:数字4桁、英数字6～16文字)をお持ちの人は忘れずにご持参ください。

なお、会場への入場には「入場整理券」が必要です。「入場整理券」は会場での当日配付とLINEによる事前発行があります。整理券の配付状況に応じて後日来場をお願いすることもありますのでご了承ください。

**開設場所** 白河市産業プラザ人材育成センター 2階講堂

**開設期間** 令和7年2月17日(月)～3月17日(月)

**開設時間** 午前9時～午後4時

※提出のみの人は、郵送または白河税務署(本庁舎)に提出をお願いします。詳しくはホームページを確認ください。

☎白河税務署 ☎0248-22-7111(代表)

※音声案内で「2」番を選択してください。



詳細はこちら

暮らしのカレンダー

1/1 水	元旦 / 交通事故ゼロ・歩行者優先の日 ㊤ 塙厚生病院 手まめ館定休日 ㊤43-1145
2 木	手まめ館定休日 ㊤ 木村医院 ㊤46-3528
3 金	手まめ館定休日 ㊤ あらまちクリニック ㊤33-8018
4 土	手まめ館定休日
5 日	第1日曜日は環境美化の日 ㊤ つちやクリニック 消防団出初式 ㊤43-2250
6 月	官公庁仕事始め
7 火	
8 水	第3学期始業式 (幼稚園、小・中学校) ㊤ 健 ㊤ 乳 ㊤ 歯
9 木	
10 金	
11 土	
12 日	成人式～二十歳を祝う会～ ㊤ 東館診療所 ㊤46-2312
13 月	成人の日 ㊤ 和田医院 ㊤33-2012
14 火	
15 水	シルバー交通安全の日 / 手まめ館定休日 小正月団子さし (こどもセンター) ㊤ 山
16 木	
17 金	心配ごと相談 ㊤ 健 ㊤ 山
18 土	
19 日	㊤ 大木医院 ㊤33-2424
20 月	3か月児健康診査 / お母さんの口腔健康相談
21 火	冬至 ㊤ 健 ㊤ 山
22 水	やまぶきの会
23 木	
24 金	年長児保育参観日 (こどもセンター)
25 土	
26 日	文化財防火デー・火災防御訓練 ㊤ 深谷クリニック ㊤33-3223
27 月	
28 火	
29 水	
30 木	1歳6か月児健康診査
31 金	
2/1 土	
2 日	

戸籍の窓 ※11月届け出分・敬称略

**お誕生** 住所氏名性月日保護者  
真坂湯座舞音女11.9 勇太真美

**おくやみ** 住所氏名月日年齢  
大犬平岡部喜一郎 11.2 84歳  
下渡邊澄似 11.3 66歳  
大戸中小松光明 11.15 71歳

**人の動き**

人口	2,828人 (-12)
男	1,467人 (-9)
女	1,361人 (-3)
世帯	1,038戸 (-3)

12/1現在 ( )は前月比

診療所送迎車運行日 ※予約は前日まで

曜日	月	火	水	木	金
地区	赤坂中野 赤坂東野・石井草	赤坂西野 西山	全村	青生野	富田 渡瀬

NOTE

**毎月8日は歯の日です**  
防災無線で虫歯予防を呼びかけます

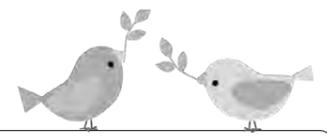


1月の担当は  
鮫川給食センター  
栄養教諭 (県)  
菊池夏美さん

- 乳保 やまゆり乳児室・保育室
- 地区 筋力づくり教室 ママカフェ
- ㊤ あおぞら号昼バス運行日
- ㊤ 健 鮫運動教室 /会場▶公民館

1月 8日 (水)	14:00～15:00	…ピラティス・リフレッシュストレッチ
1月 17日 (金)	14:00～15:00	…首コリからくる頭痛・めまいのセルフケア、ナイトヨガ
1月 21日 (火)	14:00～15:00	…お尻シェイプ、バレトンソールシンセシス

教育委員会便り 第9回



チャレンジスクール活動記録

今年度のテーマは “自然体験”

村内の小学生を対象とした公民館事業チャレンジスクールでは、チャレンジスクールを通して、村の魅力を知るとともに、さまざまな体験活動を通してチャレンジする心と仲間と協力する力を身に付け、子ども達の『生きる力』を育むことを目的として活動しています。

第1講座  
木工教室 / 6月17日 (月)

ひだまり荘において、ひだまり荘の畑の看板づくりをしました。鮫川村の竹で色々な道具を使っての看板づくり!初めて体験する人もいて、楽しかったです。ひだまり荘の利用者にも喜んでもらいました。



第2・3講座  
夏キャンプ / 8月7日 (水)・8日 (木)

1泊2日で夏キャンプ&キャンプ飯づくりを体験しました。雨の中でも火おこしをして、飯ごうでご飯を炊きました。みんなで協力しながらキャンプ飯も手作りしました。夜は公民館内にテントを張り、その中で寝ました。夏キャンプを経験して、仲間と協力し合うことができたのは良い思い出です。



第4講座  
村外研修 / 10月28日 (月)

今年は観光バスで会津方面に研修旅行に行きました。「ら・ら・ちゃんランドセル」の工場見学、飯盛山・さざえ堂の自由散策など、日頃自分たちが使っているランドセルについて知ったり、歴史を学んだり充実した時間を過ごしました。いろいろな発見ができた1日でした。



スマホ相談窓口 はじめます

スマホやパソコンの使い方でお困りのことはありませんか?

場所	よろず案内 / 休憩所
日時	月曜日・木曜日 午前10時～午後3時30分



関係人口創出コーディネーター  
阿久津 翔

僕がお答えします。